

令和4年5月13日

京都大学国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター 特定教授の公募について

京都大学国際高等教育院の附属センターとして平成29年4月1日に設置されたデータ科学イノベーション教育研究センターは、論理力の涵養を根幹とした21世紀の基礎教養としての情報学・統計学・数理科学に関する教育及びこれに必要な調査研究等を行うことを目的とした組織です。

この度、下記の要領により同センター教員を公募します。

記

1. 職種 特定教授
2. 募集人員 1名
3. 所属及び勤務場所 国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター
(京都市左京区吉田近衛町69)
4. 勤務内容
 - (1) 学部教養・共通教育において、他のセンター教員と協力し、リテラシーレベルのデータサイエンス教育の実施と運営に参画できること。
 - (2) 国際高等教育院データ科学部会において、データサイエンス教育のカリキュラム設計・教育改善に参画できること。
 - (3) 「数理・データサイエンス・AI教育の全国展開の推進」の拠点校として、学部教養・共通教育および学部教育において、実データを活用したケーススタディ等を取り入れた応用基礎レベル以上のデータサイエンス教育の実施と運営に参画できること。
 - (4) 候補者の専門分野に応じた研究科を兼務し、大学院専門教育を担当できること。大学院共通教育・研究科横断教育において博士課程教育プログラムの設計と実施を主導できること。科目としては、(1)(3)とあわせて90分×15回で構成される講義科目か演習科目を年間合計4科目以上担当できること。学部教育についても、候補者の専門分野に応じた学部を兼担することがある。
 - (5) 他の拠点校・特定分野校等とともに、近畿地区を中心とした国立・公立・私立大学と連携しながら、共通カリキュラムと教材の普及に参画できること。社会貢献、産業界との連携の観点から、社会的課題解決を目的とする実務的・実践的教育(グループワーク、PBL等)の開発・実施に従事できること。
5. 資格等
 - (1) 着任時点で博士の学位を取得していること。
 - (2) データサイエンス、特に統計学もしくは統計的データ分析手法に関わる研究実績があること。
 - (3) 大学でのデータサイエンス教育(注1)の経験があること。データサイエンス教育に関するカリキュラム等を設計した経験があることが望ましい。
6. 着任時期 令和5年1月1日以降のできるだけ早い時期
7. 任期 原則最長5年間(ただし、雇用期間は成果・経歴等に応じて年度単位で更新)
8. 試用期間 あり(6か月)

9. 勤務形態 専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当）
休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日及び夏季一斉休業日
10. 給与 年俸制
本学支給基準に基づき、能力・経験に応じて決定
11. 手当 なし
12. 社会保険 文部科学省共済組合・厚生年金保険、雇用保険及び労災保険に加入
13. 選考方法 書類選考を行い、必要であれば面接を実施します。
（ただし、面接を行う場合の旅費・滞在費などはすべて応募者の自己負担となります。）
14. 応募書類 以下の5種類の提出書類（書籍類を除く）をPDFフォーマットで電子的に作成の上、USBメモリー等の記憶媒体に記録して郵送すること。封筒には、「データ科学イノベーション教育研究センター特定教授応募書類在中」と朱書し、下記宛先に郵送すること。なお、簡易書留等の配達記録が残る方法での郵送に限る。

①履歴書

②応募者について意見の伺える方2名の連絡先

（氏名・所属・職名・電話番号・メールアドレス）

③教育・研究業績リスト

（査読の有無・原著論文・総説・著書（教科書を含む）・授業資料・その他の区別を明示すること）

④主要研究業績3編

（業績リストに丸印を付すこと。公刊された研究論文の場合は抜き刷り等。教育業績を入れる場合は、執筆した教科書等。）

⑤今後の教育及び研究についての抱負（A4・2ページ程度）

勤務内容（2）（3）に対する展望を含めること。

書類送付先：〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町
京都大学国際高等教育院棟4階 教育院長室（総務掛）

15. 応募締切 令和4年9月2日（金）必着
ただし、適任者が決まり次第、応募を締め切ります。
16. 問合せ先 問合せはEメールに限らせていただきます。
京都大学国際・共通教育推進部総務掛
E-mail：A30kyouikuin@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
（*を@に変えてください）
17. その他
- ・個人情報保護法に基づき、応募書類は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。
 - ・応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。
 - ・京都大学は、男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待します。
 - ・本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。
 - ・京都大学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援します。
<https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/>

また、出産・育児・介護などのライフイベントを経験した期間があれば、履歴書に記載願います

- ・京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。

注1：本センターの実施するデータサイエンスの教育は、その設置の主旨に基づいた「論理力の涵養を根幹とした21世紀の基礎教養としての情報学・統計学・数理科学に関する教育」という広い意味でデータサイエンスに関わる教育を指す。